

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市社会福祉審議会第21回(平成26年度第4回)高齢者福祉等専門分科会				
事務局 (担当課)		高齢政策課 電話042-769-8354(直通)				
開催日時		平成26年10月2日(木) 午後2時00分~午後2時45分				
開催場所		相模原市民会館 2階 第2中会議室				
出席者	委員	9人(別紙のとおり)				
	その他	-				
	事務局	15人(保険高齢部長、高齢政策課長他13人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開 会 2 議 題 (1) 第6期相模原市高齢者保健福祉計画(素案)について (2) その他 3 閉 会				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局の発言)

1 開会

2 議題

(1) 第 6 期相模原市高齢者保健福祉計画 (素案) について

平成 26 年 8 月 19 日に諮問した「第 6 期 相模原市高齢者保健福祉計画 (素案)」の修正点について、事務局より資料 1 を用いて説明を行った。

質疑、意見なし。

第 6 期相模原市高齢者保健福祉計画 (素案) に対する委員からの意見・要望について、事務局より資料 2 を用いて説明を行った。

その後、資料 3 を用いて答申 (案) の説明を行った。

答申 (案) の 4 番目の人材不足について、本当に困っている状況である。特養の看護師を募集しても集まらない。しかし、人員基準を満たさなければならないため、ショートステイの看護師を特養へ配置し、ショートステイを閉鎖したという話もある。相模原市内のハローワークの求人情報を見れば分かるが、非常に多く募集している状況である。

また、新しい施設ができて職員を募集するが、半年もすれば職員全員が退職し、入れ替わってしまう。介護業界とは異なる業界で働いていた人が面接を受けに来るが、サービス提供を開始するためには職員をそろえなければならないため、その人たちを採用せざるを得ない。そのため、提供される介護の質は低いことがある。このことは施設長たちの間で良く話している内容でもある。

近隣の市では、介護人材の募集として市と施設長会などが合同で、募集パンフレットを作成し市内全域に配布しており、盛況に活動しているとのことである。私達も面談の日などを設けているいろいろやっちはいるが、なかなかうまくいかない。やはりこういうことはみんなで力を合わせてやらないと、特に介護の質が問題になるという危機感を持っている。

人材の確保・育成という点については、今回の答申 (案) に盛り込んでおり、素案の中にも 101 ページに介護人材の確保・育成への支援を記載しており、市としてもその点については重く認識しているところである。市だけではなく、国、県と連携を取りながら、今後の取り組みを進めていこうと考えている。

介護業界における人材確保の状況は、保育業界と同じ状況である。東京都は、静岡県などにシャトルバスを出して、山梨県の会場へ集めて説明会を行っている。そうやって保育士を地方から集めている。多分、看護師もそうであると思う。東北など色々なところを動き回って、病院も人材を探しているのが現状である。都が主体

となって説明会を行っている中で、市は何もやっていない。近隣の横浜市も川崎市も取り組んでいる。現状、職員は足りていない。Aという特養を辞めてBという特養で働くというように、市内だけで人材が動いているのが現状である。そういうことを考えれば、人材育成も重要だが、喫緊の課題として人材確保についてみんなが取り組んでいかないと、建物を建てても計画を立てても、結局は、職員がいないという状況に陥ると思っている。

東京都における保育士の募集もそうだが、やはり一市町村だけでできる取組では限界があるので、繰り返しになるが、国や県と連携して進めていかなければならないと考えている。

地方からの人材確保という話では、この数年で地方の社会福祉法人が市内に施設を建てている。市内に特養を建てて、山形県や福島県などから進出しているが、介護人材は地方から大量に連れてきて、寮に住まわしている。その影響で介護職員の募集について踏み出せないでいる。そういう意味では人材を確保するよう、色々なことをしてほしい。

この答申については、10月6日に答申することになっているので、細かい点については専門分科会長と事務局に御一任いただいて答申させていただくということによろしいか。

意義なし。

(2) その他

特になし。

4 閉会

以上

社会福祉審議会第21回（平成26年度第4回）

高齢者福祉等専門分科会 委員出欠席名簿

	氏名	所属等	出欠席
1	石黒 雄彦	相模原市老人クラブ連合会	欠席
2	石塚 天章	相模原人権擁護委員協議会	出席
3	片岡 加代子	相模原市障害児者福祉団体連絡協議会	出席
4	小磯 英次	相模原市私立保育園園長会	出席
5	小松 幹一郎	相模原市医師会	欠席
6	杉本 稔	日本大学教授	出席
7	戸塚 英明	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会	出席
8	中野 紀夫	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会	出席
9	西本 敬	特定非営利活動法人相模原ボランティア協会	出席
10	原 裕子	相模原市民生委員児童委員協議会	欠席
11	水戸 隆	相模原市自治会連合会	出席
12	吉田 幸弘	相模原市歯科医師会	出席

（敬称略、50音順）

は専門分科会長